

・「DNA が歴史を語る」と言えそう。(人類移動(言語起源地まで)、征服の歴史も?、過去の疫病)

※DNA 解析は生身の人間と状態の良い化石。例えば、文字を持たない文明は消えていくが、DNA 解析からその集団がどのように 拡散していったのかもわかる。今後化石が発見されると、現在の学説は変わり得る。

・現時点(2021 年)までの DNA 解析で分かったことを網羅。筆者渾身のある種の学術書で好感。

(しかし、お茶の間の話題にしにくい。「ネアンデルタール人やデニソワ人も我々の祖先らしいね。ネアンデルタール人の DNA 解析した人が昨年ノーベル賞とったらいいね」「割合からすると、アイヌは縄文人の末裔で、本土人は渡来人の末裔らしいね」程度は言えるが、その他なかなか話題にしにくい)

※記述の揺れ:ネ人、デ人とホモサ分岐(3 種類の数値)

※ほぼ現代人並みの良い状態のネアンデルタール人の人骨 3 体。[P36]

個人的に、**従来知識を更新**する必要がある点=====

- ①ホモサピエンスがネアンデルタール人(体力抜群)を絶滅に追い込む → そうではないようだ
- ②色が白くなったのは 5,000~1 万年前 (うへっ)[P154] ← サンプル数 1 体? 個人的には信じられない(ビタミン B)、エスキモー 従来は、高緯度適応に足踏み、一方インドネシアへは足早。緯度東京=ジブラルタル)
- ③多地域進化説/アフリカ単一起源説 → 近年の後者説(ネアンデルタール人ジャワ原人、北京原人の末裔ではない) → 今回、アフリカ単一起源説が多地域進化説を取り込む形で収束[P60]【中国政府の面子たつ】
- ④弥生時代開始 → 300BC → 500BC → 今回 1000BC



化石 vs DNA 解析=====

DNA 解析は人類学の黒船である(馬場先生(化石) → 篠田先生(DNA)(展示会場で質問したことある))

旧手法: **化石**(進化の過程→顔の傾斜など)。問題点:なかなか都合よく化石が発見されない。

都合よく年代順/人類移動順に化石が見つかるわけではない。また、新化石発見→ 学説更新されることに。

新手法: **生身の人間**(ミトコンドリア DNA、核 DNA)。保存の良い化石あれば幸運。

ミトコンドリアイブ:1987 年(35 年ど前)多くの民族を含む 147 人のミトコンドリア DNA の塩基配列を解析

ミトコンドリアイブ、Y 染色体アダム からアフリカに人類の起源。

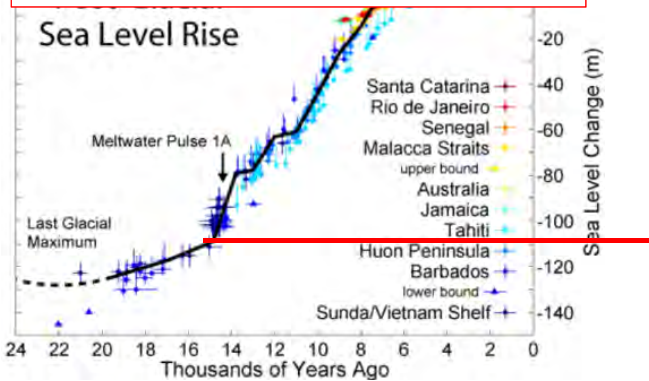
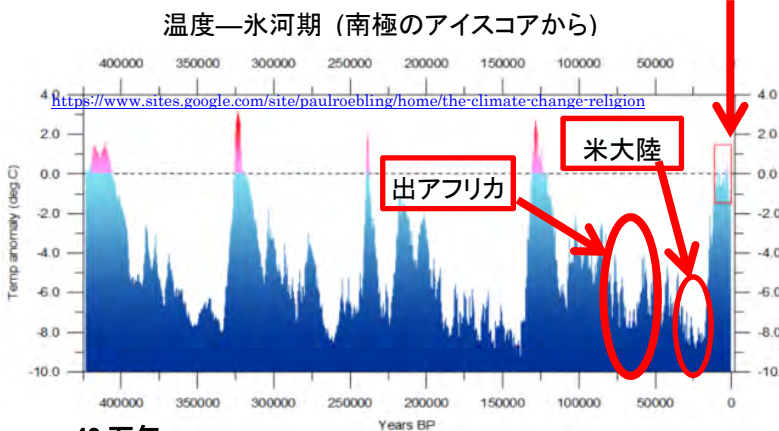
年代特定:化石 → 正確。DNA → 変異で特定(確率的に変異するのでかなりアバウト→化石で補正)

[P86] 現代人の解析から、世界拡散は約 6 万年前。(数値はアバウトになってしまう)

知っておくと便利なもの (お節介情報)=====

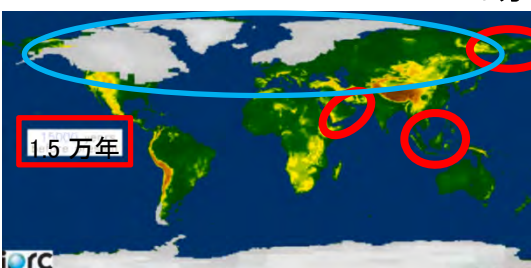
●120m 海面低下[P116]

海面レベル (120m 程低下) Wikipedia



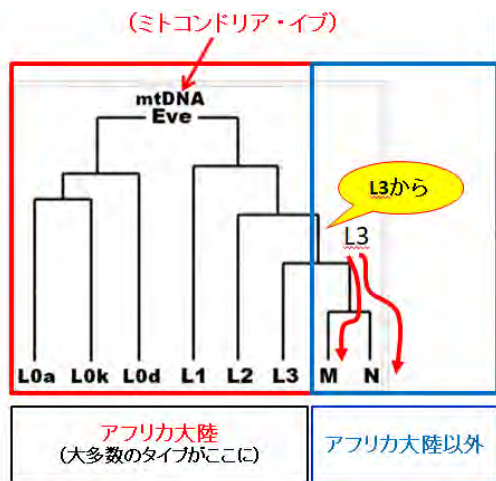
40 万年

10 万年



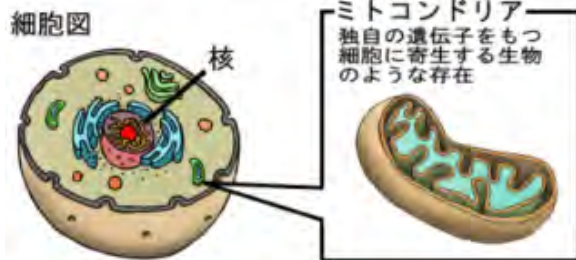
https://www.youtube.com/watch?v=svVH2FqvSS4&ab_channel=IPRCHawaii

●ミトコンドリアイブ／Ｙ染色体アダム[P76]



●ネアンデルタール人とホモサピエンスの DNA 解析

→ 生身の人間にはいかない、クイズを解くように手間暇。



<http://kannakyoto.blog106.fc2.com/blog-entry-343.html>
塩基数: Y 染色体(5,100 万)ミトコンドリア(1.6 万)
(かつミトコンドリアは 1 細胞当たり数百~数千)

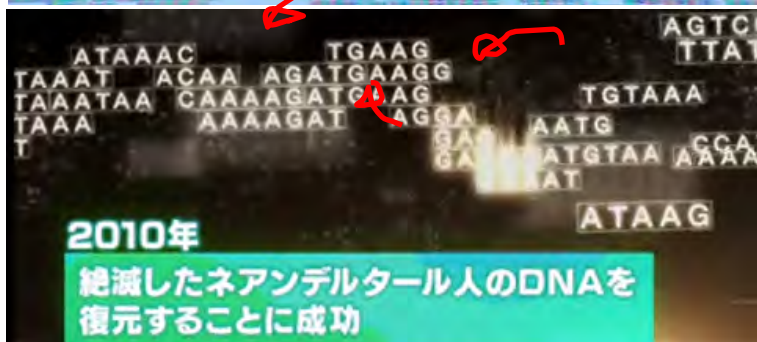
多くの化石を集め、4 億個

4 億個

多くの化石を集め
現代人の DNA と比較

化石に含まれる DNA は何万年もたつ間に
小さな断片にまでバラバラになったり 失われたりしている

独自のコンピュータープログラムを開発



アジアやヨーロッパ

ゲノムのおよそ 1~4% がネアンデルタール人由来

新型コロナウイルス重症化の人は、ネアンデルタール人由来[P64]

ポイント: 4 億個の破片

プログラムで技術的に復元(DNA 的にこことここはつながるはずだ(人間の DNA 解析結果を基に))

ネアンデルタール人のバリエントが最大3倍のリスクをもたらす

